

発行所：大阪物療大学
発行者：田中 博司
発行年月：2022年1月
編集：広報委員会
※無断転載を禁じます。

医療人教育
89年の伝統



建学の精神

之科學為報國修

Contents

- | | |
|-------------------------------|--|
| P.1 学長挨拶 | P.5 臨床実習を経験して |
| P.2 対面授業の再開 | P.6 就活インタビュー
第一種放射線取扱主任者試験合格者の声 |
| P.3 授業の様子
～放射線技術学実習・理工学実験～ | P.7 2022 年度一般選抜 実施概要
2022 年度オープンキャンパス・フリーキャンパス
健康プチコラム ～免疫力を高めるために大切なこと～ |
| P.4 物療祭
卒業研究発表 | |



大阪物療大学 学長
田中 博司

学長挨拶

あけましておめでとうございます。

学長の田中です。

昨年に続き新型コロナウイルス感染症のため、全世界が引き続きマヒ状態になっております。

医療崩壊が再度、予想されます。

こういう時こそ真の医療人が必要です。

一人一人の力を結集して有効な対策が可能なように学生時代に充分研鑽し、建学の精神「之科学為報國修」の初心にかえり今できる事をしっかり見極めて、モットーである「自分の身体は自分で守る」を実践して下さい。

よろしく願います。



11月
緊急事態宣言解除により



対面授業の再開

はじめまして、2021年4月より教員に着任しました、西環と申します。私は、大阪物産専門学校のOBで、ご縁があつて本学で働かせていただいております。さて、私の大学教員ライフは通常では考えられないほどの静けさで始まりまして。皆様の考えられる学校や大学というものは、騒々しいほどに血気盛んな若者たちが、集い、語り合うエネルギーにあふれる場ではないでしょうか。しかしながら、COVID19の影響でその夢は打ち砕かれたのです。5、6月あたりの講義では、講義室にいるのは教員の私だけ、学生たちは自宅からPCをのぞきこんでのオンライン講義でした。学生の表情も見えず、反応もわからないままに、時は過ぎてまいりました。

その後、状況が緩和され、半数登校のサテライト講義や、学内実習、定期試験などは行われましたが、なかなか全員が登校する日は訪れませんでした。しかしながら、その状況も9月末の緊急事態宣言解除をもって可されたのです。現在では、学生たちが様々なことに喜び、合い、葛藤する素晴らしいエネルギーあふれる教室が復活しました。数年前までは当たり前だったこの光景が、特に新任の私には非常に価値のある目撃光景に感じられて致し方ありません。この光景をいつまでも無くさないように、学生も教職員も一丸となって感染対策を行いつつ、楽しい日々を歩んでいこうと思ふ今日この頃です。

友だちと毎日会えることがとても嬉しい！



先生との距離が近くに感じて、質問など直接聞くことができる！

在学生たちの声を聞きました！

対面授業だと集中して授業が聴ける！



一人だとなかなか進まなかった勉強も友だちが一緒だと、もっと頑張れる！



オンライン講義が中心だった頃・・・

今は教室にもようやく活気が戻ってきました！

2年次生学内実習 放射線技術学実習



超音波
検査



心電図



バイタルサインの
測定



2年次生後期の放射線技術学実習では、学内に設置されている機器を操作しながら、X線発生装置の使用手法や動作原理に加え、主にフロントム（模擬人体）を用いながらCRを使用した単純X線撮影（頭部・四肢・脊椎）、FPDを使用した上部消化管検査、X線CT検査、超音波検査、無散瞳眼底撮影についての撮影技術を学びます。また、一般撮影装置による散乱線含有率の測定や乳房撮影装置を使用した平均乳腺線量の測定など、性能評価の基礎についても学びます。さらに、解剖学の知識を身に付ける基礎医学演習、心電図12誘導やバイタルサインの測定などの看護学領域についても学びます。

実習内容および結果についてレポートにまとめて考察することで、体系的に理解を深めるとともに、理論を実践に応用することができるよう身に付けることを目的としています。また、3年次生後期に行なわれる臨床実習に向けて、身だしなみや言葉遣い、コミュニケーション能力など、医療人としての心構えについても学んでいきます。

実習は新型コロナウイルス感染防止のため、実習日を二手に分けた少人数制とし、3密にならないよう感染対策を十分に行う上で実施しています。



基礎医学演習



マンモを使用した
平均乳腺線の測定



1年次生学内実習 理工学実験

放射線の計測



光の二重性
回折・干渉



理工学実験は、一・二年次生で学ぶ『放射線物理学』『医用工学』『放射化学』『放射線計測学』の理解をより深めることを目的とした実習講義です。三年次生後期の臨床実習に向けた本学カリキュラムの一連の実習講義の第一歩として位置付けられている非常に重要な科目です。実習講義を受ける事で、高校までの『生徒』ではなく、大学での『学生』としての学びが本格的に始まっていきます。この学びは最終学年である四年次生での卒業研究へと繋がるとても大切なものです。

一年次生後期に理工学実験Ⅰが、二年次生前期に理工学実験Ⅱが開講されます。それぞれの実習では、少人数のグループでテーマに沿った実験を通して理論の確認・検証を行い、基礎知識の習得・習熟を目指します。また、グループ内でのディスカッションを通して能動的に問題解決を行う事で、チームの一員としての協調性やリーダーシップ、コミュニケーション能力の獲得を目指します。更に、これらの体験をレポートとしてまとめる事で、文章作成能力を養います。

交流回路の
基礎



ペーパークロマトグラフィーによる
色素の分離

2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症のため去年同様オンラインで開催しました。物療祭、卒業研究チャンネルをZoom上に複数作り、タイムスケジュールを作成し、参加者は各チャンネルを移動し、卒業研究発表の講演、物療祭イベントに参加してもらった形は去年に確立されており、滞りなく開催することができました。

10月22日(金) 学長によるオープニングに続き、西教授には基調講演をしていただきました。その後、午前は卒業研究ポスターセッション、午後はクイズ大会、ビンゴ大会へと続きました。

ポスター発表は概ね好評で、全教員による評価の結果、学長賞1件、学科長賞2件、ポスター賞3件の表彰が決まりました。

学長よりご挨拶



午後の部ではクイズ大会、ビンゴ大会が大いに盛り上がり、特にビンゴ大会は豪華な景品が目くらんだ学生の積極的な参加が目立ちました。司会者の掛け合いが良かったことに加え、西先生、田中先生の親近感もあり、学生の活発な発言が飛び交いました。普段の授業でもこれくらい積極的に発言して欲しいものです。

今年の物療祭も昨年同様オンラインでの開催にはなりましたが、上級生の助けを借りながら1年生が中心となり、クイズ大会、ビンゴ大会を企画、運営してくれました。去年中心な役割を果たしてくれた3年生からの引き継ぎが見事で、来年度の物療祭も今年の1年生が引継ぎ張っていかれるでしょう。

最後に、準備に奔走していただいた施設情報担当、学生課の職員の方々に御礼申し上げます。そして何より自治会メンバーには、企画、準備、運営大変ありがとうございました。来年はアリーナでお会いしましょう。

クイズ大会



豪華景品をかけて大盛り上がり♪

ビンゴ大会

自治会メンバー事前打ち合わせ



西教授による基調講演

卒業研究とは何か
～大学生が卒業研究を行う訳とは～



ONLINE

物療祭

自治会メンバーの声

たくさんの協力があったからこそ物療祭だと感じました。今まであまり、文化祭の司会・進行などに関わってこなかったのも、とても良い経験になりました。

自治会としては初めての行事でみんなの仲が深まりました。無事に終わって良かったです。

友達から楽しかったと言ってもらえたことが一番嬉しかったです。当日は、自治会のみんなと仲良く運営することができました。

クイズ大会は予想外の展開もありましたが、このドキドキが楽しかったです。来年の物療祭は今年より楽しかったと言ってもらえるようにしたいです。

1年次生 田口 明日香さん
大阪市立高等学校 出身

1年次生 平 花菜さん
高田高等学校 出身

1年次生 吉田 真里那さん
和歌山商業高等学校 出身

お疲れさまでした！



自治会メンバーと楽しく協力できたことが嬉しかったです。また、運営する側は生徒の立場になったことを考えると、より良い案が出てくることを学びました。

1年次生 若月 美月さん
甲府第一高等学校 出身

1年次生 不藤 陽菜さん
西宮南高等学校 出身

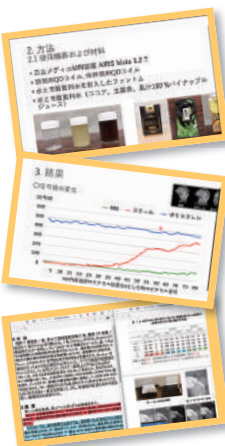
1年次生 水戸 采加子さん
福山葦陽高等学校 出身

卒業研究発表 (ポスターセッション)

本学では3年次の後期から4年次の前期にかけて卒業研究が行われます。各指導教員の研究室にそれぞれ2～6名の学生が配属され、放射線医療に関係した様々な分野の研究活動が行われました。そして、その集大成としてポスター研究発表会が10月22日の物療祭にて行われました。今年は昨年度に続き新型コロナウイルスの影響でオンライン開催となりましたが、例年とほぼ同じ数の28件の研究成果が披露されました。

それぞれのポスターは大学のホームページの卒業研究特設ページに掲載され、誰でもクリック1つで発表会場への参加もできます。学生は好きな研究発表を選んでプレゼンテーションをリアルタイムで視聴することもできます。

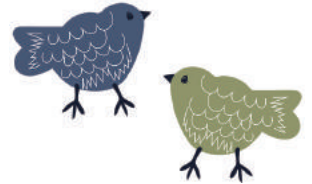
4年生の発表者は来訪者に対してプレゼンテーションを行い、その後じっくりと時間をかけて研究内容に関する質疑応答を行いました。今年はPC画面に合わせた大きさのスライドを使用する学会形式の発表も行い、ポスターでは分かりにくかった細かい文字や画像を鮮明に表示できるようにしました。教員も自分の専門分野の研究発表を訪問し、質疑応答や場合によっては指導を行いました。4年生にとっては研究成果を発表する格好の機会になりました。後輩学生にとってはどのような卒業研究があるかを知り、4年生になった時にやりたいことを描くきっかけになったのではないかと思います。また質疑応答を通じて先輩後輩間の交流を行うこともできました。そして最後には、研究発表に対する全教員の評価をもとに、学長賞、学科長賞、ポスター賞の優秀な研究発表が選出され表彰されました。





臨床実習を経験して

3 年次生に聞きました！



Q. 実習ではどんなことを行っていますか？

玉置さん：検査の様子を見学するだけでなく、患者様の呼び入れや、一般撮影でのポジショニング、CTにおいては位置決め画像から撮像範囲を選択したり、寝台を動かしたり、心電図の装着などをさせて頂いています。

中島さん：様々なモダリティを回り、実際に治療や撮影をしているところを見学しています。一般撮影やMRIでは、患者対応からポジショニングまでで1人で出来るように指導いただいています。

中道さん：基本的には、後ろから見学する形ではありますが、診療放射線技師の方が撮影した画像を見せてくださり、それを元に検査の説明やポジショニングのポイントなどを色々と教えて頂きました。

野本さん：一般撮影、造影検査、ポータブル撮影、アンギオグラフィ、ウラグラフィ、MRIを見学させていただきました。

Q. 実習に行く前に抱いていたイメージとのギャップはありますか？

玉置さん：見学実習だと聞いていたのですが、患者接遇はできないと思っていましたが各モダリティで検査の流れを見た後、診療放射線技師の先生方に教えてもらいながら患者の呼び入れ、寝台を動かしてのポジショニングなどをさせていただきました。

中島さん：実習前は主に見学だと思っていましたが、実際はポジショニングや患者対応など、際に患者さんと関わりを持ちながら実習を行っています。

野本さん：実習前は、質問が多く、緊張が絶えないと思っていました。実際は見学していることも多いです。

ポジショニングや検査方法、撮影装置についての質問をとっても多くされると思っていたが、基本的には後ろから見学している形でした。

3 年次生 中道 由貴さん
香里丘高等学校 出身



Q. 学内の授業は活かされていますか？それはどんな授業ですか？ どんなところが活かされていますか？

中道さん：X線画像機器学Ⅲです。
CT装置の構造について学んだところがとても活かされていると感じました。

野本さん：診療画像検査学Ⅰです。
撮像原理や解剖が生かされていると感じました。

診療画像機器学です。テスト対策のために自分でまとめたノートを作っており、実際に行っていることと自分の知識の照らし合わせとして使っています。

放射線治療技術学です。照射方法は実際に行われているものなので、きちんと理解できていれば学ぶことの多い放射線治療において、さらに多くのことを学ぶことができます。

3 年次生 中島 史珠香さん
智辯学園奈良カレッジ高等学校 出身

3 年次生 玉置 真菜さん
智辯学園和歌山高等学校 出身



Q. 「ここはもう少し学んでから実習に行くべきだった」と思う点がありますか？

玉置さん：大学の授業で一般撮影での撮影方法を学びましたが、全ては把握できていませんでした。しかし臨床現場では、「胸部正面」といったオーダーがくるので、オーダーを見てどのようにポジショニングするのか知っておかなくてはなりません。

中島さん：実際に見ないと分からないことが多いが、画像処理や再構成法などをもう少し理解して、どのような時に何を使うのかを学んでから行くべきだと思います。

中道さん：それぞれの装置の特徴や構成について学んでから行くべきでした。

野本さん：解剖学、撮像原理全般等、2年次に学んだことが大切になっていると考えています。



Q. 今後の課題は？

玉置さん：臨床実習での学びに加え、教科書で足りない部分を学習し深い理解とそれゆえの新たな疑問が生まれるようにしていきたいと考えています。

中島さん：教科書に載っているポジショニングでもどのような理由でそのポジショニングをしているのかなど、一つ一つの理由を考えていきたいです。

中道さん：疑問点を持ち帰るのではなく、時間を見つけてその場で質問するようにしたいです。

野本さん：より積極的に自ら質問できるようにすることが課題です。



Q. 後輩の皆さんへのアドバイス

玉置さん：最初はとても緊張すると思いますが、教科書で学んだことがベースとなっているので勉強すればするほど臨床実習での感動が大きくなります！ぜひ、たくさんのモダリティに興味を持ち、臨床実習での学びを楽しんでください！

中島さん：学内実習で先生が臨床の時にどうするかを教えてください、そのことをメモして臨床実習に活用すること、自分なりにそれぞれのモダリティについてまとめておく、臨床実習でわからないことがあっても調べやすいと思います。

中道さん：覚えることがとても多く大変だと思いますが、自分のペースを保ちつつ頑張ってください。

授業に真面目に取り組んで、実習に向けて頑張ってください！

3 年次生 野本 さくらさん
戸間高等学校 出身



就活 インタビュー

4年次生に聞きました！



Q 診療放射線技師になりたいと思った理由はなんですか？

仲盛さん
もともと医療系に興味があり、レントゲン撮ってもらうときに憧れたからです。

長谷川さん
小学生の頃から野球を始めたのですが、よく怪我をして病院に行くことが多く、その際に一般撮影などの検査を受けた事がきっかけで診療放射線技師という職業を知りました。

仕事内容などを調べている中で女性の診療放射線技師が不足しているというのを知りました。また、患者さんの治療方法や、病気の早期発見、早期治療に繋がる仕事がしたいと思ったので診療放射線技師を目指しました。

Q 就職志望先はいつ頃、どのようにして決めましたか？

仲盛さん
国家試験の模擬試験で120点を超えた5月です。絶対これだけは譲りたくない条件があったのでそれに合うところを探しました。

長谷川さん
就活解禁になる前から大学のホームページの就職支援システムを利用しながら色々病院を調べていました。

就職志望先を決めたのは9月頃です。就職支援システムから興味のある病院を見つけたので、応募前に病院見学に行きました。病院の雰囲気や、働いている診療放射線技師さんのお話を聞き、この病院で働く事を決めました。

Q 大阪物療大学の就職サポートはどんなことが役立ちましたか？

仲盛さん
卒業研究担当の佐々木先生と就職担当の西先生に何度も面接練習をしていただいたことです。

履歴書の内容を添削してくれたこと、ネットで就職情報が見れることも役立ちました。

長谷川さん

就活試験に必要な面接の練習や応募履歴書の書き方（自己PRなど）の添削を親身になって下さりました。また、小論文の書き方、考え方の参考になる本を提供して下さいったり色々な面で助けていただきました。

Q 就職活動を進めるうえで、後輩の皆さんへのアドバイスをお願いします！

仲盛さん
早めに就活を解禁できたらずっと気が楽です。パンパスで長時間歩けるように対策すると良いと思います！

長谷川さん

病院選びはタイミングが凄く大事です。5月ごろに募集が出た病院が、11月頃にも募集を出したりします。なので、就活が解禁したからといって焦らず自分が本に行きたい病院を選んで下さい！

Q 今後の意気込みをどうぞ！



ここからスタートだと思って毎日全力で頑張りたいです。



卒業試験、国家試験を乗り越えられるよう最後まで頑張りたいと思います！

4年次生 長谷川 双葉さん
登美ヶ丘高等学校 出身

4年次生 仲盛 ひなたさん
伊丹高等学校 出身

第一種放射線取扱主任者

合格者の声

受験者2157名うち、904名の合格者が出ました
合格おめでとうございます！



01

コロナの影響でバイトが無くなり、オンライン講義になり通学時間も無くなったことで生じた時間を勉強時間に充てることが出来ました。どうせ暇なら一種でも受けてみようかと思いついたのが試験の3ヶ月前でした。その後の3ヶ月間は一種の勉強ばかりしていました。また、同じ目標を持つ友人と共に勉強できたのも合格できた大きな要因です。平日は放課後にZoomを繋ぎ、休日は毎日合つて朝から晩まで勉強しました。最後の1ヶ月は私の家に泊まり込み勉強しました。食事・入浴・睡眠以外はほとんど勉強に費やし、具体的な勉強方法は、とにかく過去問を解くこと、暗記することでした。法令や生物、核種の特徴などをまづ丸暗記し、物理や化学などは過去問を解くことでクリアしました。5年分を完璧に解けるまで理解すれば合格ラインまでいけると思います。



3年次生 郡田 遼士さん
大阪星光学院高等学校 出身

02

資格取得のため、トータルで2ヶ月しか勉強してないのですが、色々取捨選択して効率の良い勉強をしました。自分でできる大学の勉強は自分で行いつつ、2ヶ月間起きている間はほとんど勉強していたと思います。

苦労したことは、ご飯を食べた後の勉強で、眠さとの勝負でした。2ヶ月間ほぼ睡眠はしていません。最初の1ヶ月間は受かる気がしなかったため、途方も無いと感じたりもしましたが、残りの1ヶ月で希望が見えてきました。

卒業後は、出来るだけ給与のいい大きな病院で就職できたら良いなと思っているので、一種を取ったことでスタートラインに立ったと思っています。



3年次生 芝田 大進さん
楠井高等学校 出身

2022年度一般選抜 実施概要

選考区分		募集人数	出願期間 (16:00 郵送必着)	試験日	試験会場	合格発表
一般 選抜	前期	30	1/5 (水) ～ 1/20 (木)	1/23 (日)	本学 名古屋	1/26 (水)
	中期	10	1/31 (月) ～ 2/17 (木)	2/20 (日)	本学	2/24 (木)
	後期	若干名	2/28 (月) ～ 3/10 (木)	3/13 (日)		3/13 (日)
募集人員		一般選抜 (前期)： 30 名 一般選抜 (中期)： 10 名 一般選抜 (後期)： 若干名				
試験の内容	一般選抜 (前期)	・ 筆記試験 (数学 I・II、90 分) ・ 全員に面接試験 (グループ面接、10 ～ 15 分程度) を実施します。				
	一般選抜 (中期)	・ 筆記試験 (数学 I、生物のいずれか 1 科目を選択、60 分) ・ 全員に面接試験 (グループ面接、10 ～ 15 分程度) を実施します。				
	一般選抜 (後期)	・ 筆記試験 (小論文、60 分) ・ 全員に面接試験 (グループ面接、10 ～ 15 分程度) を実施します。				
評価方法		筆記試験、面接試験及び出願書類を総合的に判断して合否を決定します。				

2022年度オープンキャンパス

第1回
4/17
(日)

第2回
5/15
(日)

第3回
6/5
(日)

第4回
7/17
(日)

第5回
8/21
(日)

※開催内容等につきましては、変更となる場合がございます。最新の情報は、本学HPをご確認ください。

平日
夕方

フリーキャンパスを随時受付ています！
事前予約はHPまたはお電話にて。

☎：大阪物療大学 入試課

072-260-0095

健康プチコラム～免疫力を高めるために大切なこと～

カラダの中の器官の中で免疫力と深い関係のあるものに「腸」があげられます。日頃から「腸」を意識して、腸内環境を整えることが大切です★

整腸効果！簡単に作れる腸活スイーツのご紹介！

はちみつきなこヨーグルト

腸内環境を整える食事

理想の腸内環境を実現するには…
善玉菌を増やす働きを持つ食材（栄養素）を摂取することをおすすめします！

- ・ヨーグルト 150g
- ・きな粉 10g(小さじ2)
- ・はちみつ 15g(大さじ1)

① 発酵食品



納豆

ヨーグルト

② オリゴ糖



はちみつ

ごぼう

玉ねぎ

③ 食物繊維



海藻類

モロヘイヤ



＼ヨーグルトにきな粉とはちみつをかけるだけで完成！／